

わたくしたちにできること、ひとつひとつはじめます、
山形県議会

県政クラブ便り

山形県はコロナ支援をしっかりやってます。

よりよい山形県になりますように
力を合わせ頑張ります。



私たち県政クラブは、吉村県政を支え県民皆様の福祉の向上を目指す会派です。

吉村県政とともに県政クラブは 新型コロナ対策に全力を注いでいます！

現在、新型コロナの国内第3波が県内にも波及し、日々、感染が拡大し、県内でもクラスターが発生しています。しかし、「GoToトラベル」に東京発着が加わった10月1日までは、県内の感染者数は全国でも屈指の低水準で推移し、**国内の第2波は本県に波及することはありませんでした。**

第1波が4月に到来した際、吉村知事は**全国でも初となる県境検温を行い**、県を越える往来に対して警鐘を鳴らし、他県でも追隨する動きが見えました。同時に全国でも唯一の事業である**10年間無利子・無保証の融資制度を創設して県内の中小企業支援を行**い、その結果、本県の新型コロナ関連の企業倒産率は全国で最も低い数値になっています。また、県民の雇用を守るために、国に先駆けて**雇用調整助成金の県単独上乗せによる給与所得の全額保障を実現し**、労働者の生活の安定にも努めてきました。第1波を大過なく凌ぎ切った**東北1位のPCR検査数**も高い評価を得ました。

現在、国の施策も二転・三転し、各種「GoToキャンペーン」の年末年始の一時停止等、感染症拡大防止策と経済活性化対策の両立が噛み合っていませんが、今地方に求められているのは、実情に合わせた感染症対策と経済対策であると思います。全国一律に政策を推進・停止するのではなく、地域の裁量によって経済を回せる地域ではブロックを作り、経済を回す、感染症対策が必要なところではそれに専念する、その際の財源を国が地域で自由に使える形で交付するような地方分権の必要性が、コロナ禍によって浮き彫りにされました。地方の時代と言われて久しいですが、眞の意味でこれまで地方創生が進んできたとは言い難かったと思います。しかし、今回のコロナ禍を奇貨とし、東京一極集中の限界から脱却して**眞の地方創生を実現できるよう、県政クラブは全ての県民に「あったかい」吉村県政を更に前に進めてまいります。**

県政クラブ代表 木村 忠三



お問い合わせ先

山形県議会
県政クラブ

TEL.023(630)2838 (議会事務局総務課)

山形県議会
県政クラブ便り
令和2年12月発行

県政クラブ

活動 レポート



2020.3.2撮影

要望書を提出



新型コロナウイルス 対策本部は吉村知事に 要望書を提出

新型コロナの打撃を最も受けている業態として、飲食業・観光業・運輸代行業等があります。これら各団体から意見を聴取し、要望書を取りまとめて適宜吉村知事に手交しています。

政府が「GoToキャンペーン」を年末年始一時停止したことを受け、需要が急速に落ち込むことが予見される夜間営業の飲食店・運輸代行業を救済するために、吉村知事は12月定例会で「山形県飲食業等緊急支援給付金」を追加議案で創設し、年末年始を乗り越えて事業を継続できるよう支援しています。

令和3年は穏やかで明るい日常がもどりますように

県政クラブ

まだ今11名在籍中!

「ボトムアップの県政へ」
酒田市・飽海郡選挙区《3期》
総務会長
石黒 覚
いしぐろ さとる
●文教公安常任委員会
●議会運営委員会副委員長

「#山形デモクラシー」
山形市選挙区《1期》
原田 和広
はらだ まさひろ
●商工労働観光常任委員会
●地球温暖化防止・
異常気象対策特別委員会

「義理人情慈みの政治を」

米沢市選挙区《5期》

代表
木村 忠三
きむら ちゅうぞう
●監査委員
●建設常任委員会

「持続可能な社会を!」

山形市選挙区《4期》
副代表

高橋 啓介
たかはし けいすけ
●総務常任委員会
●健康医療・子育て支援
対策特別委員会委員長

「県民目線の県政を」

山形市選挙区《4期》
幹事長

吉村 和武
よしむら かずたけ
●農林水産常任委員会
●議会運営委員会

「何事も誠実に!」

東根市選挙区《3期》

政調会長
青柳 安展
あおやぎ やすのぶ
●総務常任委員会
●予算特別委員会副委員長
●地球温暖化防止・異常気象対策特別委員会委員長

「温故知新」

寒河江市・西村郡選挙区《2期》

松田 敏男
まつだ としお
●農林水産常任委員会委員長
●健康医療・子育て支援
対策特別委員会

「愛郷無限」

長井市・西置賜郡選挙区《2期》

青木 彰榮
あおき しょうえい
●厚生環境常任委員会
●議会運営委員会

「#山形デモクラシー」

山形市選挙区《1期》

原田 和広
はらだ まさひろ
●商工労働観光常任委員会
●地球温暖化防止・
異常気象対策特別委員会

「新時代には新発想を」

村山市選挙区《1期》

菊池 大二郎
きくち だいじろう
●文教公安常任委員会
●産業競争力強化・担い手確保対策特別委員会

「明るい未来の創造へ」

鶴岡市選挙区《1期》

高橋 淳
たかはし じゅん
●建設常任委員会
●産業競争力強化・担い手確保
対策特別委員会副委員長

「県民家族の幸せ」

鶴岡市選挙区《1期》

今野 美奈子
こんの みなこ
●厚生環境常任委員会
●地球温暖化防止・
異常気象対策特別委員会

-令和2年- 県政Pick UP



内閣府が先日公表した「平成29年度県民経済計算」において、県民経済全体の水準を示す「1人当たり県民所得」の全国順位が吉村知事が就任した平成21年度当時の32位から26位と大幅に上昇しました。これまでで最も高い順位です。

全47都道府県 幸福度ランキング山形県8位

国の統計データなどに基づく客観的な指標の分析から都道府県の幸福度を調査した結果が発表されました。75の指標に基づいて算出された本県の幸福度は全47都道府県中8位で東北ではトップ。順位は、一貫して上がり続けています。平成24年から2年毎に公表。(31位→27位→22位→10位→8位)

優れている点として、食料自給率3位、持ち家比率3位、仕事分野は正規雇用者比率1位、インターナーシップ実施率6位等があります。



高速道路の伸び率1.56倍

吉村知事が就任した平成21年度当時はミッシングリンクが多く、整備率も50%。令和2年度は、78%まで進みました。伸び率で比較すると東北全体より加速しています。東北の太平洋側に、東日本大震災の復興予算を大幅につぎ込んでいる事を加味すれば、本県の取組み(財政負担を伴う)は大きな成果を挙げています。

	山形県	東北全体
平成21年度	50%	72%
令和2年度	78%	91%
伸び率	1.56倍	1.26倍

●…常任委員会 ●…特別委員会